

# 2017 明治安田生命 J2 リーグ 第 17 節 vs. モンテディオ山形

6/3 (土) 18:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



## 2017 J2 順位表 第 16 節

勝点、得点、失点、得失点差、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	名古屋	31p	28	20	+8	A△
2	福岡	30p	23	14	+9	
3	湘南	30p	19	15	+4	A△
4	横浜FC	28p	24	12	+12	H●
5	長崎	27p	24	20	+4	H△
6	東京V	26p	21	12	+9	A●
7	大分	25p	21	17	+4	H●
8	山形	25p	15	14	+1	
9	徳島	24p	19	17	+2	A△
10	愛媛	24p	20	19	+1	
11	千葉	23p	23	22	+1	
12	松本	22p	21	12	+9	H●
13	水戸	22p	18	17	+1	HO
14	岐阜	21p	24	22	+2	---
15	町田	21p	19	18	+1	AO
16	京都	21p	20	20	0	A△
17	岡山	19p	15	22	-7	
18	熊本	15p	18	26	-8	H●
19	金沢	13p	11	27	-16	HO
20	群馬	13p	14	31	-17	AO
21	讃岐	10p	15	24	-9	AO
22	山口	10p	13	24	-11	H△

## 次回HomeGame

第20節 vs. ジェフ千葉

6/25 (日) 18:00

@岐阜メモリアルセンター

長良川競技場

**大酒場 ホムラン** TEL. 058-263-5201  
名鉄岐阜駅前 (三菱東京UFJ銀行隣り)  
年中無休 午後3時から営業

**Living in Woods**  
本庄工業株式会社  
<http://www.honjo-woodream.com/>

**岡田歯科医院**  
岐阜市加納新本町1-23  
tel: 058-273-8998

**ALADDIN**  
何も無い店だけど..  
心の花が咲く..  
何も無い店だけど..  
心癒される..  
忘れかけていた喫茶店がある  
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

## today's guest : モンテディオ山形

2016 J2 11勝14分17敗 勝ち点47:14位

### 直近の対決と結果

2016/08/21  
J2-30節@NDスタ

### 山形 1-1 岐阜

難波宏明 scored.

### ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜	モンテディオ山形
2017/05/27 J2-16節@西京極 京都 1-1 岐阜	2017/05/27 J2-16節@BMWス 湘南 0-1 山形
2017/05/21 J2-15節@長良川 岐阜 4-4 長崎	2017/05/21 J2-15節@NDスタ 山形 3-2 山口
2017/05/17 J2-14節@長良川 岐阜 1-2 熊本	2017/05/17 J2-14節@NDスタ 山形 1-0 松本

●5/21 (日) 第 15 節・ホーム長崎戦は、夏を思わせる気候と同様、ゴールの入り乱れる激しい試合となった。#11 古橋亨梧がクラブ通算ホーム試合 200 ゴールを決めるが、それでも突き放されるFC岐阜。しかし後半 40 分過ぎの 2 点差を土壇場で追いつき、なんとか 4-4 での引き分け。続いての 5/27 (土) 第 16 節・アウェイ京都戦では、#23 小野悠斗の J 初ゴールそしてクラブ通算 400 ゴールとなる先制点を挙げたが守りきれず、またも 1-1 での引き分け。この 2 試合で勝ち点を 1 ずつ積み上げたFC岐阜だったが、順位は 11 位から 14 位に下降。プレーオフ圏内 (6 位以上・東京V) は勝ち点差 5 に、J 1 自動昇格 (2 位以上・福岡) も勝ち点差 9 と、わずかだが差が開いてしまった。やはり、1 試合ごとの結果の差が、少しずつ順位の差として積み重なってしまう。連敗こそしていないが 5 試合未勝利のFC岐阜も、その結果が順位に出ていると言えるだろう。なお、7 位 (大分) から 17 位 (岡山) までの勝ち点差は 6 と、中位グループはそれほど変化が無いが、自動降格圏 (今季は 21 位以下) との勝ち点差は 11 に開いた一方で、最下位 (山口) との勝ち点差も 11 と一気に狭まり、J 2 残留争いは混沌の度合いを深めてきた。その一方で、既に今シーズンは 22 チームすべてが 3 敗以上しており、順位間での勝ち点差は 3 以上開いていない。まだ 1 試合の結果で簡単に順位が入れ替わる可能性も十分あるのが今の J 2 だ。現在、首位 (名古屋) と最下位 (山口) とのほぼ中間の勝ち点を挙げているFC岐阜。実はこの状況、昨シーズンの第 16 節終了時とそれほど変わらない。プレーオフ~中位の順位争いから後退しないためにも、また選手たちが再び自分たちのサッカーに自信を取り戻すためにも、やはり“最高の良薬”は勝利だ。今節こそ、ホーム戦での勝利を掴み取りたい。

さて、今節の対戦相手は現在 8 位のモンテディオ山形だ。昨年は 14 位に終わり、体制を刷新するため木山隆之監督を招聘。直前までは 5 試合未勝利・16 位と若干苦しんでいたが、松本・山口・湘南を破って現在 3 連勝。しかも直近の 2 試合は、追加タイムに決勝ゴールを挙げての勝利。チームのモチベーションと同様に、一気に順位も上げている難しい相手になりそうだ。通算対戦成績では岐阜の 3 勝 4 分 4 敗・15 得点 16 失点。ホーム戦では 2 勝 2 分 2 敗・5 得点 5 失点と全くの互角だが、昨年は 5/28 (土) 第 15 節・ホーム戦で 0-1 で敗れ、8/21 (日) 第 30 節・アウェイ戦は 1-1 で引き分けている。なお、水戸・千葉・愛媛でチームを率いた木山監督に、岐阜は何故か相性が良いという風説があり、その通算対戦成績では 8 勝 3 分 3 敗・24 得点 15 失点。今回の対戦でも勝利したいところだ。

山形の要注意選手には、#9 瀬沼優司と #11 阪野豊史の両選手を挙げておきたい。ともに愛媛から木山監督に呼ばれた選手で、ともに現在 4 ゴール。また、ここまでの岐阜が総得点 24・総失点 22 に対して、山形は総得点 15・総失点 14 と、堅守も光る。その要はベテラン #5 菅沼駿哉だが、京都時代に #15 田森大己や #28 永島悠史とチームメイトだった選手だ。岐阜としては、若手の #28 永島悠史がベテランを圧倒する場面を見せて欲しいところだ。また、#1 常澤聡にとっては古巣のチーム。今シーズンは出場機会に恵まれていないが、その奮起にも期待したい。そしてまた、山形の #8 風間宏希、岐阜の #14 風間宏矢の“兄弟対決”には注目せざるを得ないだろう。2 人とも所属チームを変えつつ、これまでの対決は 2 勝 1 分 2 敗と、こちらも互角だ。

一旦調子を落としてしまったチームが、夏場に向けて復調の兆しを見せるのか、それとも昨年と同様の下降線をたどってしまうのか。ここが踏ん張りどころだろう。折しも、今節は“岐阜市民総力戦”と銘打たれた、岐阜市・岐南町ホームタウンデーだ。まさに“総緑戦”の勢いで、僕らの拍手と声援でホームスタジアムを包囲して、選手の後押しをしよう。FC岐阜の“梅雨入り”は、僕らの熱気で吹き飛ばしてしまおう。(ささたく)



「いらっしゃいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。『チヂミ屋』は JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩 3 分。休:月曜日

## 投稿募集!!

[gidaidohri@gmail.com](mailto:gidaidohri@gmail.com)

## 【第15節】岐阜4-4長崎

●累積警告によって、守備の要である#27ヘニキを初めて欠く試合。替わりは開幕戦スタメンの#5青木翼かな？と勝手に予想していたが、大木監督の選択は#2阿部正紀。そして、空いた外国人枠を埋めるべく、#9クリスチャンがベンチ入り、果たしてその実力や如何に……。

長崎はがっちり引いて守って、前線の選手はハイプレスをかけてショートカウンターを狙い、あるいはロングボールを前線に当ててこぼれ球を狙うという、岐阜の“攻略法”を着実に実践してきた。けれど、そんな攻略法がどうかではなく、残念ながら自分たちのミスで招いた失点が多かった。1点目となるPKをとられたシーン、ゴール裏からは見えなかったけれど、競った相手選手に肘が入ってたのね…そりゃダメだわ。2点目なんか完全に後衛でのパスミスを奪われての失点で、今年のFC岐阜の典型的かつ特徴的な失点パターン。あれを無くしないと、勝てる試合も落としてしまう。3点目は長崎に見事に崩されたけれど、4点目は岐阜の選手の方が完全に多いのに、それでもゴールを奪われてしまった。

#11古橋亨梧による、J2通算ホーム200記念ゴールを祝うことも出来ず（苦笑）、後半41分に2点差をつけられてしまったが、そこからの怒濤の攻撃は凄かった。呼応してボルテージが上がるスタジアム、その声援に押されて活性化する岐阜の選手たち。試合終了直後に長崎の高木監督が「ここ（長良川）は意外と（声援の）声ガーッと（響いて）くるんですよ…そのアヤもあって、最後には同点にされた」と言っていたように、“スイッチが入った”時の長良川のスタジアムの声援は、ゴール裏にいても迫力の違いが分かるぐらいだ。できたら毎試合、そういう“スイッチが入った”状況だと良いんだけど（苦笑）。…ともあれ、#9クリスチャンのJ初ゴール、そして追加タイム5分での#15田森大己のオーバーヘッドで同点ゴール！！さらに沸き立つスタジアム…と、ここで終われば、「あー何とか同点に追いついてよかったー」となる試合だったよねえ（苦笑）。例の“幻の失点”シーン、5秒であっさりゴールを割られたので僕は呆然自失としたんだけど、岐阜の選手たちはキックオフがやり直しになるの判ってたから、アピールしつつプレーしてたんだね。でも、万が一でもゴールが認められてたらと思うと…ナイス審判でした（溜息）。

んで、そのキックオフやり直しでモヤモヤした気持ちのまま試合は終了（苦笑）。ホント、見る方も非常に疲れる試合でした…大木監督がインタビューでダメ出しして怒ってた（苦笑）けれど、それもやむなし…いや、引き分けに追いついたからといって良しとはしない大木監督の厳しい姿勢が、こんな「ザ・馬鹿試合」を見ても、今年はそれほど不安にはならない大きな要因なのかなあと、僕は改めて思った。（ささたく）

●長良川で4-4は2回目かな？風雨の鳥栖戦以来だよな？たぶん。でも、今回は追いついた方だし、田森のバイシクルにはシビれた。そのうえ、さらにドラマが待ち構えているとは……。どんでん返し、つてのはあぁいうのを指すんだろうな。ウソ、だろ……？と、膝が折れるような失点が幻になるなんてのは、そうそう見られるもんじゃない。リプレイでは長崎のルーキーがとんでもなく前にいたから、てっきり、狙ってた？確信犯？と疑ったりもしたけど、センターサークル内の選手とタイミングが合わなかったんだな。プロのサッカー選手の走力、ナメてました。ゴメンなさい。

それから、ハーフタイムに「誰だ？今日の主審。」と見てみたらイエモッツこと家本さん！なんというか、ある意味期待通りに、キックオフから終了まで、まさにイエモッツ色に染まったというか、イエモッツ的な雰囲気醸し出したというか。いや、別に間違った判定はしていない。繰り返すけれども、間違っていない。先制点のPKだって、空中にいる相手に競りもしないで身体をぶついたら、ファールを取られるのは当然。相手の身体が伸びきってて、完全に死に体だったから、ほっとけば頭に当てたボールはラインを割って、ゴールキッ

クでリスタートになるはずだった。余計なファールだった。ウチがもらったPKはよくわからないが、総じて過不足のない判定。で、ラストの場面なんか、よく見ててくれたよ。他の人なら、長崎のゴール認められてたんじゃないか？仲間に聞いたら、第四審にも確認してたらしい。しかし、アソコは笛を吹いてプレーを止めた方がよかつたんじゃないのかな？と思ったけど、同じくリプレイを見たら、それはムリな注文だった。家本さんの背中側だったんだね。そりゃ、ボールデッドになるまで止められんな。文句のつけようがない判断、判定でした。プロの審判、ナメてるつもりはなかったけどゴメンなさい。それにしても、持ってるなあ〜、家本さん。エンターテイメントとしては最高の試合になったよ。とにかく、ホントによかつたよ。長崎サボじゃなくて、という試合でした。あと、今季のウチに対して、守備は諦めた。取られたら取り返せ、追い越せ、だ。今夜みたいなバカ試合でもエンターテイメントとしてはワルくない、ないよね？それと、初出場のアレックス（クリスチャン）。スゴイわ。一人だけ、大木サッカーをわかってない……、いや、やっていなかった。でも、それが破調となって、逆に長崎の守備に不協和音が生じたのかも？初出場初得点だけど、なかなか使いどころが難しそう。あと、貢献度が高かったというか、助けてくれたのが相手のFWファンマさん。長崎の交代枠を締めくくって出て来た彼が、トップとして前線からチェイスしてたら、ウチはあんなに簡単に長崎ゴール前までボールを運べてなかった。果たして、動けなかったのか？それとも……。何れにせよ、助かった。先制してからは、ゼロトップ気味に4-6-0みたいな布陣で真ん中固めて、引っ掛けたら前目の選手が反応してのカウンター発動という、岐阜対策をカンペキに練ってきた長崎。二度ほどやられましたよ。2失点目、はミスでしたが。点の取られ方は、昨季の長崎戦の焼き直しみたいだったが、追いついたことは素直に評価しちゃおかな？とはいえ、気分はレールのないジェットコースターに乗ってるみたいだった。もう、おなかいっぱい。今回だけでカンベンしてください。でも、守備は諦めたって書いてあったからな。また、同じような試合になっても堪えなきゃね（苦笑）。それから、ネタがてんこ盛り過ぎて忘れかけてたけど、ホーム通算200得点達成おめでとう！>キョーゴ。これからも、どんどん決めていってくださいね！！（ぐん、）

## 【ユース】1次リーグ、通過。

●我らがFC岐阜ユースU-18（以下FC岐阜ユース）は今年もクラブユース選手権の東海大会に参戦しています。そして1次リーグの残り試合であるメジェールFC戦が5/21（日）、愛知FC戦が5/28（日）に行われました。試合はメジェールFCとは4対2で勝利、愛知FCとは1対2で敗戦し、この結果として4チーム中2位となり、1次リーグは無事に通過する事が出来ました（パチパチパチ）。この後は明日6/4（日）に最終戦が行われるPPリーグの結果を待つて6/17（土）に磐田市で実施予定の試合の対戦相手が決まります。そしてこの試合に勝利すればFC岐阜ユースは初の全国大会に出場する事が出来ます！是非吉報を届けて欲しいです！！

一方、高校総体の県予選の為に暫くお休みとなっていたG1リーグですが、6/10（土）から再開されます。6/10（土）の第4節は関商工、6/24（土）の第5節は大垣工業とそれぞれ対戦予定。両試合とも笠松町の岐阜フットボールセンターにて10時K.O.の予定です（今年はクラブユースとG1リーグは連戦になっていませんね。良かった！）。

どの試合もトップチームのホーム試合とは重複していませんので、良ければ観戦に行ってもいいと思います。頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！

※試合会場・時間は県サッカー協会、東海クラブユースサッカー協会、チームの公式サイトで必ず確認して下さい。（シュナ）

## 【第16節】京都1-1 岐阜

●京都の「キョー」は卑怯の「キョー」。いや、語呂がいいかな？と思っただけなんで。本気で言ってるワケじゃないんで。まあ、チョットぐらゐは本音が入ってるかも？ですが（苦笑）。だって、前線に強くてデカイの入れて、ドッカン、ドッカン、の繰り返し。しかも、左右のSB、石櫃も本多もロングスローのオンパレード（古い？）。CKは9本？それだけしかなかったの？もっと、あったような気がしましたが、それだけピンチが多かったということでしょう。そして、アチラの4番は後半から。当たり前のように前線へ。そのうえ、中盤にはテクニシャンがいて、同点弾はその小屋松からの伊東。ウチでいう永島的存在な選手が決めたワケです。だから、多少はヒキョーと言っても許されるんじゃないかと。コレじゃ、永島の出番はないワ。ということで、永島くんはこのままウチにいただけませんか？そちらのサッカーにはいらんでしょ？感想としては、勝てた試合。勝ちたかった試合。でも、ウノ

ゼロで締めることが出来るのが地力。そういう意味では、まだまだ……ってコトでしょうか。でも、危ない場面も多々あって、負けてたかもしれない試合。結果は妥当と言われてもやむなし、かな？ホント、よく耐えた。耐えてたんですがね〜。だんだん、縦や裏を狙う姿勢が浸透してきて、3トップもソレを呼び込むような動きもあって、庄司が大本に出したヤツなんか、思わず声が出るような……。でも、仲間も言ってたけど、彼はSBがベストポジションでは？あのロングランがイイ！そのムダ走りとなるトコロがまたイイ（笑）でも、アレを活かせるようにならないとね。早く、そうなってほしい。結局、5月は一勝だけ。1勝2敗3分と負け越しちゃったね。昨日も、せっかく西京極で初めて先制したのに。初勝利とはいかなかった。でも、勝ち点は初めてじゃなかったのか。てっきり、初勝ち点か、と。勘違いしてました、申し訳ない。それから、クラブJ通算400ゴールは悠斗でしたね。J初ゴールとともにおめでとう！これから、どんどん積み重ねていってください。期待してます！（ぐん）

## J加入後、ホーム200ゴール。

●5/21に行われた長崎戦の2点目、古橋亨梧のゴールがFC岐阜のJリーグ・ホーム戦での200ゴール目となりました。

GOAL数	選手
21	佐藤光一
15	西川優大
13	嶋田正吾
12	ナザリト、難波宏明
11	レオミネイロ、染矢一樹
9	押谷祐樹
5	菅和範、高地系治、OwnGoal
4	ヘニキ、片桐淳至
3	スティッペ、阿部正紀、永島悠史、高木和正
2	エヴァンドロ、レオナルド・ロシャ、益山司、遠藤純輝、吉本一謙、古橋亨梧、三都主アレサンドロ、秋田英義、瀧谷亮、田中秀人、樋口寛規、冨成慎司、片山真人、野垣内俊
1	クレイトン・ドミンゲス、ジウシーニョ、ダニロ、デズモンド、バージェ、ブルーノ、井上平、永芳卓磨、岡根直哉、関田寛士、苅部隆太郎、菊池完、吉村光示、宮沢正史、橋本卓、庄司悦大、新井辰也、水野泰輔、杉本裕之、青木翼、相川進也、太田圭輔、大友慧、地主園秀美、中島康平、田代雅也、田中智大、梅田高志、比嘉諒人、富士祐樹、風間宏矢、木谷公亮、廣田隆治

## J加入後、通算400ゴール。

●5/27に行われたアウェー京都戦の小野悠斗のゴールがFC岐阜のJリーグでの400ゴール目となりました。

GOAL数	選手
39	佐藤光一
30	難波宏明
21	レオミネイロ、西川優大
19	押谷祐樹
18	染矢一樹、嶋田正吾
17	ナザリト
11	片桐淳至、OwnGoal
10	高木和正
9	菅和範、樋口寛規
8	片山真人、高地系治
7	田中秀人
6	ヘニキ
5	エヴァンドロ、スティッペ、阿部正紀、益山司、梅田高志、風間宏矢
4	永島悠史、遠藤純輝、岡根直哉、瀧谷亮
3	レオナルド・ロシャ、古橋亨梧、新井辰也、川島真也、地主園秀美、田中パウロ淳一、冨成慎司、野垣内俊、鈴木ブルーノ
2	デズモンド、バージェ、井上平、永芳卓磨、苅部隆太郎、関田寛士、吉本一謙、朴俊慶、三都主アレサンドロ、秋田英義、小島宏美、庄司悦大、大友慧、田森大己、高木和道
1	アブダ、クリスチャン、ジウシーニョ、クレイトン・ドミンゲス、ダニロ、李漢宰、ブルーノ、ロドリゴ、菊池完、吉村光示、橋本卓、山田晃平、小野悠斗、森安洋文、森山泰行、水野泰輔、杉山新、杉本裕之、青木翼、相川進也、太田圭輔、中村祐輝、中島康平、田代雅也、田中達也、田中智大、渡邊将基、比嘉諒人、富士祐樹、服部年宏、福村貴幸、朴基棟、木谷公亮、宮沢正史、廣田隆治

